

イベントに リユース 食器を！

楽しくて環境に優しい
イベントスタイルのすすめ



とあるイベントの企画会議…



平成26年度
県内イベントで楽しく「リユース食器」を
使うためのキャッチコピー公募
最優秀賞
「リユースで、未来へ
引き継ぐ みんなの笑顔」

たくさんの応募の中から選ばれたこの作品には、「未来へ引き継ぐ」＝豊かな自然を次世代へ引き継ぐ、「みんなの笑顔」＝イベントを楽しみながらごみを出さないという2つの願いが込められています。今後、多くの方に親しんでいただき、県内イベントで「リユース食器」の取り組みが広がることを期待しています。

リユースで、未来へ引き継ぐみんなの笑顔

—— リユース食器を使って、イベントを楽しく! ——

この冊子は、島根県が2013-2014シーズン島根スサノオマジックと連携して実施したモデル事業を踏まえ、今後県内の市町村で開催されるイベント等で、楽しくリユース食器を使い、そのしぐみを県内に普及させていくために作成したものです。多くの人が集う楽しいイベントに「食」は必須です。人が集まればその分使い捨て容器のごみが出がちですが、努力と工夫次第で「環境に優しい気持ちのいいイベント」という新しい付加価値をつけることができます。

「県内イベントでリユース食器を使う」(コンセプト)

島根県内のイベントでは、豊かな自然を次世代に引き継ぐために、使い捨て容器の代わりに洗って何度でも使えるリユース食器で飲み物や食べ物を提供します。会場内でリユース食器を使った商品を買って食べて返すことで、イベントを楽しみながらごみを出さない取り組みに協力することができます。また、主催者や出店者がリユース食器による会場限定のメニューやポイント交換など工夫を凝らすことにより、イベント参加者の楽しみが倍増します。

コンセプトのような
イベントを
続けて行こう!

リユース食器とは

リユース食器は、1回使うだけでごみになる使い捨て容器(紙コップ、紙皿、発砲スチロール製どんぶり等)の代わりに使用する、くり返し洗って再使用(リユース)する食器やカップ、お箸類などの総称です。「使い捨てのライフスタイルを見直し、ものを大切に使う心を伝える」リユースの代表的な取組です。



いいこと ①
使い捨てずに、
再使用
(リユース)
できる食器

いいこと ②
軽くて丈夫、
耐熱性もある
プラスチック製

いいこと ③
丁寧に利用すると
**100回以上の
使用が可能**

まず企画をたてよう



1

「リユース食器導入」の方針決定と意識共有が大切!!

企画会議で、地域の環境保全のため「リユース食器」を使うことを決定! 出店者の協力も必要なので意識共有のために「リユース食器」を使用することを出店者説明会で働きかけよう!

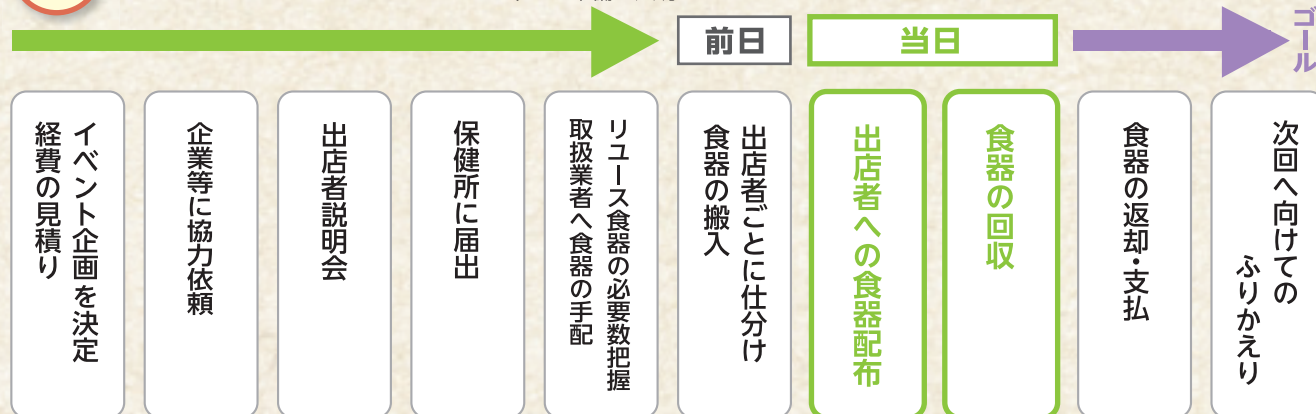
3

責任者がいると安心

イベントの実行委員長とは別に、リユース食器導入スケジュールに沿って、関係者(運営・出店者・ボランティア等)の調整をするリユース食器導入の責任者を決めよう!

2 スケジュールをつくろう

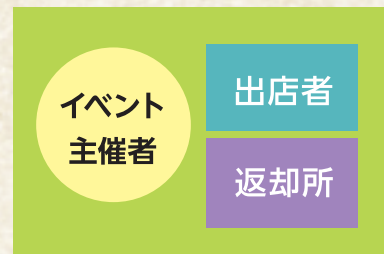
関係者との調整や人の手配など、早めの準備が大切!



おおまかな流れ

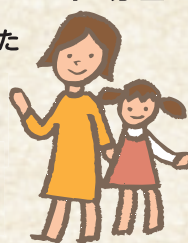


リユース食器を借りる
リユース食器を
返却し、料金を払う



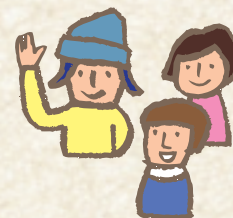
リユース食器を使った
商品を買う
食器を返す

来場者



導入が決まったら-I

①ボランティアを集めよう



規模により、必要な人数も異なりますが、食器の仕分け・出店者への配布やリユース食器返却所での来場者支援に人員が必要です。食器の仕分け、配布:多ければ多いほどいい
リユース食器返却所:1~2人

②「リユース食器を導入したイベント」の価値や意味をPRしよう!

イベントの告知チラシ、ポスター、HPを作成する際には、「リユース食器」の価値や意味をアピールしましょう。イベント開催当日も、パンフレットや看板・場内放送のアナウンスなどで来場者に周知することで、混乱も防げます。

(1) 島根県環境政策課HP「リユース食器はイベントのごみを減らす強い味方です」からダウンロードして使える資料

- 会場アナウンス原稿例 (Word)
- 会場内の表示 (適宜、拡大・縮小)
- 「リユース食器使用店」(店頭表示用) たて書き・よこ書き
- 「使い終わった食器はリユース食器返却所までご返却ください。」(店頭表示用) たて書き・よこ書き
- 「リユース食器を入れてね」(返却所用) よこ書き
- 「ごみを入れないでね」(返却所用) よこ書き
- 「リユース食器運営スタッフ」(スタッフピブス用)

島根県 リユース食器 検索

(2) 環境政策課で貸し出しできる資料

「リユース食器返却所」のぼりの旗

「リユース食器」普及啓発パネル

(3) 環境政策課で提供できる資料

ポスター「リユース(再使用)に 御協力ください」・チラシ
冊子「イベントにリユース食器を!」

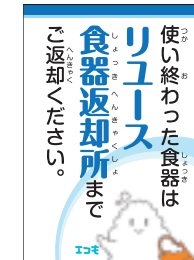
貸出提供資料はこちら ▶ 環境政策課 ☎0852-22-6443

③保健所に届出を!

イベントで飲食物を取り扱う際、保健所への届出が必要です。その際、リユース食器を使用することをきちんと説明しておきましょう。

④備品の準備

食べ残しを入れるザルとバケツ、会場内表示、返却所の机やイスなど、食器や資材以外に必要なものを用意します。



導入が決まったら-Ⅱ



経費を見積もろう！

経費はイベントの実施企画等により異なります。

出店者募集の際にリユース食器を使える出店者か判断するために、何のメニューをどこで調理して容器に盛りつけるかを確認すると使用する食器をイメージできます。皿、どんぶり、カップ類が使えなくても、はしやスプーンをリユース食器にすることもできます。また、いくつ食器をレンタルするかは、出店業者の販売予定数が基礎になります。最終確定額は、リユース食器取扱業者に食器が戻った時点で確定しますが、最大のレンタル概算額を主催者として見積もる必要があります。

①リユース食器にかかる料金を見積もる

リユース食器の「レンタル料」が発生します。
(皿、カップ、どんぶり類26円/点、はし・スプーン7円/点)



②紛失数を見込む

紛失した場合は「弁償(100円/点)」が必要になります。島根スサノオマジックモデル事業の返却率は94.5%/シーズンでした。



③送料を見積もる

配達サービス(有料)がある場合もあります。宅配便になる場合は、リユース食器が何個口の荷物になるかリユース食器取扱業者に確認し、往復の宅配便料金を見積ります。経費削減のため取扱業者まで食器を取りに行く主催者もいます。



④未使用に係る値引

食器の袋が未開封の場合は、50%値引きとなります。島根スサノオマジックモデル事業の使用率は51%/シーズンでした。

①+②+③が最大のレンタル料概算額になります。

【事例】

2013-2014シーズン島根スサノオマジックモデル事業の事例
平成26年4月26日、27日(天気:晴れ時々曇り)の試合時の経費
来場者:のべ4,052人、出店者:10店舗の内6店舗使用

リユース食器取扱業者エポック翼の単価(H26.4.1現在)による

	カップ			どんぶりM			どんぶりL			皿M			はし			スプーン			計	
	点数	単価	金額	点数	単価	金額	点数	単価	金額	点数	単価	金額	点数	単価	金額	点数	単価	金額	点数	金額
レンタル料	220	26	5,720	120	26	3,120	70	26	1,820	430	26	11,180	620	7	4,340	140	7	980	1,600	27,160
紛失に係る弁償	22	100	2,200		100	0		100	0	11	100	1,100	44	100	4,400	7	100	700	84	8,400
未使用に係る値引	110	13	1,430	100	13	1,300		13	0	40	13	520	50	3.5	175		3.5	0	300	3,425

送料 配達経費(米子～松江間片道:1,500円) 1,500円+1,500円=3,000円(税込)③

食器に係る経費 ①+②-④(税込) 32,135円

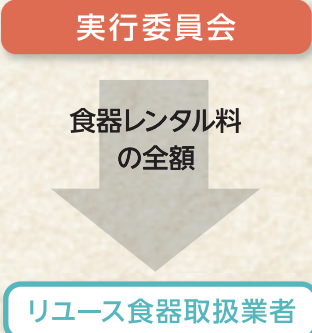
経費 ①+②+③)-④=35,135円

参考…宅配便の場合(クロネコヤマト利用、140サイズ)
1,600点のリユース食器は、折りたたみコンテナで8個口
(@1,620×8個口)×2=25,920円(往復の金額)

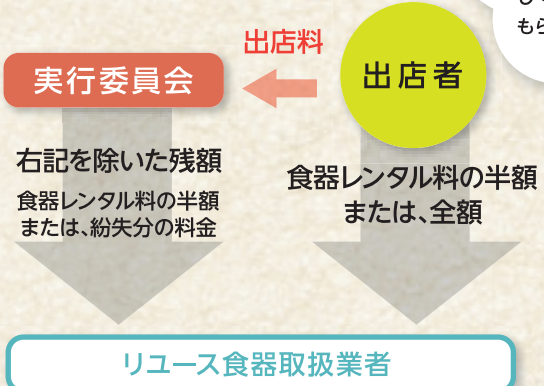
リユース食器導入に伴う費用の負担について

費用の負担は、以下のようなケースが考えられます。

ケース1 実行委員会が負担



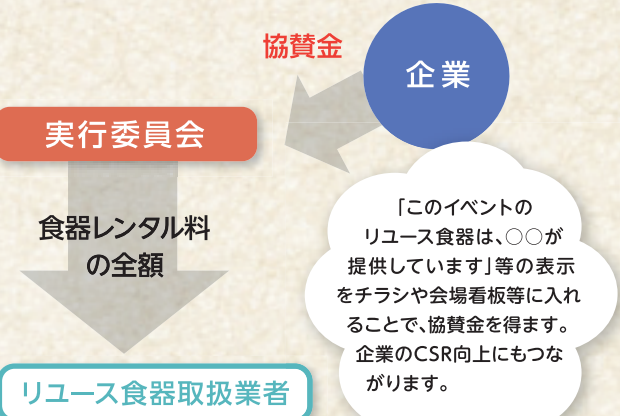
ケース2 実行委員会と出店者が負担



環境にやさしいイベント運営に取り組んでいることを出店者に説明し、協力を呼びかけ、食器レンタル料の全額、もしくは半額を負担してもらいます。



ケース3 環境に理解のある地元企業の協賛金を得る



こんなケースも 出店者と来場者が負担

